



各位

2021年11月30日
エーザイ株式会社
FCNT 株式会社

エーザイとFCNT 認知症との共生と予防に向けた業務提携について
～脳の健康度チェックツール「のう KNOW®」搭載のスマートフォンをはじめとするソリューション開発～

エーザイ株式会社(本社:東京都、代表執行役 CEO:内藤晴夫、以下 エーザイ)とFCNT 株式会社(本社:神奈川県、代表取締役社長:高田克美、以下 FCNT)は、このたび、脳の健康に資するソリューション開発を通じた認知症との共生と予防に向けた業務提携契約を締結したことをお知らせします。両社は、エーザイの認知症領域における創薬活動や疾患啓発活動の豊富な経験知ならびにデジタルソリューション施策と、FCNT のシニア世代にとっての使いやすさを追求したスマートフォンおよびそのユーザーを中心とした SNS「らくらくコミュニティ」をはじめとしたサービスを融合して、認知症との共生と予防に取り組むエコシステム(以下、「認知症エコシステム」)を構築し、高齢化社会における認知症という社会課題の解決に貢献することをめざします。

両社は、本提携において、以下の取り組みの展開を予定しています。

1. 「らくらくスマートフォン」への「のう KNOW®」の搭載

FCNT が開発、製造し、株式会社 NTTドコモ(本社:東京都、以下 NTTドコモ)より2022年2月以降に発売予定の「らくらくスマートフォン F-52B」に、エーザイが販売するブレインパフォーマンス(脳の健康度)セルフチェックツール「のう KNOW」(ノウノウ、非医療機器)をスマートフォンとして初めて搭載します。F-52Bのユーザーは、「のう KNOW」によるブレインパフォーマンスチェックを年4回まで無償でご利用いただけます。

2. 健康・疾病予防のためのソリューション開発

FCNT が有するユーザーの歩数・歩速・心拍数などのヘルスケア情報基盤や会員制のシニア向け SNS サービス「らくらくコミュニティ」(2021年8月時点会員数240万人、FCNT 調べ)などを通じた会員サービス運営力に加え、エーザイが有する認知症領域の様々なデータに基づくノウハウを活かし、認知症予防に向けた健康課題の把握やリスク予測などに関わる利便性の高いソリューションを開発していきます。さらに、両社で開発した新しいソリューションは、自社のみならず、他産業・団体が持つ製品やサービスと組み合わせたソリューションパッケージとして企業や自治体等の法人向けに展開することをめざします。

エーザイとFCNT は、認知症という社会課題と向き合い、両社の強みを融合して認知症エコシステムの構築に貢献することを通じて、健康長寿社会の実現に向けた価値共創を推進してまいります。

以上

本件に関する報道関係お問い合わせ先	
エーザイ株式会社 PR 部 TEL:03-3817-5120	FCNT 株式会社 広報担当窓口 mb-pr.release@fcnt.com

参考資料

1. 「のう KNOW」について

「のう KNOW」(非医療機器)は、Cogstate Ltd.(本社:オーストラリア)が創出したアルゴリズムに基づきエーザイが開発したブレインパフォーマンス(脳の健康度)のセルフチェックツールであり、エーザイが全世界における開発権および独占的商業化権を有しています。疾病の予防や診断を目的としたものではなく、健康意識を高めるために行っていただくことを目的としています。パソコン、タブレット端末またはスマートフォンを用いた簡便なトランプテストによって、脳の反応速度、注意力、視覚学習および記憶力を評価する 4 つのテストを行います。利用者が単独かつ短時間(約 15 分)でチェックすることができ、日常生活や健診等において、定期的なセルフチェックが可能です。結果画面には、「記憶する」「考える」「判断する」などのブレインパフォーマンスを定量化した指標(「ブレインパフォーマンスインデックス(BPI)」)と生活習慣においてブレインパフォーマンスを維持するためのアドバイスが表示されます。

「のう KNOW」の詳細情報は、<https://nouknow.jp/>をご覧ください。



2. 「らくらくスマートフォン」について

「らくらくスマートフォン」は、スマートフォンを扱うお客様に“見やすさ”“聞きやすさ”“使いやすさ”を配慮しており、大きな文字、押しやすいタッチパネルが特長の製品となっています。シリーズ累計販売台数 700 万台(2021 年 4 月末時点、NTT ドコモ調べ)を突破し、現在多くのお客様にご愛用いただいています。

「らくらくスマートフォン」では、シニアの関心が高いヘルスケアについて取り組んでおり、最新機種では血圧管理機能や、毎日の歩数による脳の健康ケア機能を手軽に利用することができます。楽しみながら健康状態の維持や生活習慣の改善にご活用いただけます。

3. エーザイ株式会社について

エーザイは、患者様とご家族の喜怒哀楽を第一義に考え、そのベネフィット向上に貢献する「ヒューマン・ヘルスケア(hhc)」を企業理念としています。グローバルな研究開発・生産・販売拠点ネットワークを持ち、戦略的重要領域と位置づける「神経領域」「がん」を中心とするアンメット・メディカル・ニーズの高い疾患領域において、世界で約 1 万人の社員が革新的な新薬の創出と提供に取り組んでいます。

エーザイは、2021年4月より新たな中期経営計画「EWAY Future & Beyond」を開始しており、AIなど最新のデジタル技術を用い、患者様だけでなく一般生活者の皆様も含めた The People に対して医薬品のみならずソリューションをお届けし、その憂慮を取り除きます。エーザイは、hhc 理念に ecosystem をプラスした hhceco でこれを実現していきます。様々な外部パートナーの技術と自社の R&D とのシナジーにより、医薬品に加えソリューションをパッケージ化してお届けする Eisai Universal Platform を幹とし、他産業・団体との共生により The People の多様な憂慮を取り除くことをめざします。

また、当社は開発途上国・新興国における医薬品アクセスの改善に向け主要なステークホルダーズとの連携を通じ積極的な活動を展開しています。

エーザイ株式会社の詳細情報は、<https://www.eisai.co.jp> をご覧ください。

4. FCNT 株式会社について

FCNT は、2021年4月1日に富士通コネクテッドテクノロジーズ株式会社から社名を変更しました。30年来の携帯電話事業を通じて、「らくらくホン」、「らくらくスマートフォン」、「arrows」など、様々な製品を幅広い世代の方々に、ご提供しています。

「Creating New “Connects”～未だかつてない「つながり」を創造する～」をミッションに掲げ、これまで以上に魅力的な「らくらくスマートフォン」や「arrows」端末を提供するとともに、5G IoT 時代に向けた次世代端末の開発やソリューション、新たなサービスビジネスへの展開を加速させ、人々の常識を超える先進テクノロジーで、人・物・コトをもっと快適につなぎ、新たな価値を創造してまいります。

FCNT 株式会社の詳細情報は、<https://www.fcnt.com/> をご覧ください。